

特定非営利活動法人コミュニサーあおもり

1 事業の成果

■(1)-1 佐井村婚活支援事業

・当該事業は、年度内3回の実施をし、計4組のカップルが誕生した。

1、2回目は、佐井村をまず知ってもらうことをコンセプトに役場とも連携し、地元の食材を使って有名シェフ数人のディナーや、青森市内で佐井村にゆかりのあるイタリアンレストランのシェフを招いての野外レストランを実施。その他、早朝の釣り体験や近場のミニクルーズなど、男女間がコミュニケーションを取りやすいイベント内容を盛り込んだ。

2回目のイベントは「子連れ参加OK」として、3人の女性(子供計6人)が参加したが、そのうちの1人の女性がめでたく佐井村男性とカップルになり、平成29年4月に親子そろって佐井村へ転居し、入籍をすませたと役場から報告があった。

3回目は青森市内のホテル内にて「クリスマスパーティー」として開催し、男女にプレゼントを持参してもらい、イベント最後にはカップルになった1組同士は交換、その他カップルにならなかった男女間でこの日に出逢った記念として、互いのプレゼントを交換してもらった。

■(1)-2 平内町ヤング層・シニア層婚活イベント

・当該事業は、年度内2回の実施をし、計5組のカップルが誕生した。

1回目は、昨年度10月に開催したイベントが好評であったので「リターンズ」として内容を踏襲して実施した。BBQからのコミュニケーションに始まり、町のご好意でリフト乗車の提案を頂き、ここで更にコミュニケーションが深まった結果、3組のカップルとアフターフォロー1組が誕生した。

2回目は、「結婚」にこだわらず成熟した大人同士の「パートナー探し」をコンセプトに実施した。ヤング層とは違って、結婚歴のあるなしや、すでに成人した子供から背中を押されて参加したなど、理由が様々であった。落ち着いたあるコミュニケーション(会話)に重点を置き、2組のカップルが誕生した。

昨年度実施した際のアフターフォローでのカップルが、平成28年夏には入籍したこと、そして平成29年の春には、新しい命が誕生すると役場担当者から嬉しい報告を頂いた。

■(1)-3 あおもり出会いサポートセンター婚活事業

・当該事業は、すでに協力団体となっていた青森県の婚活事業を、NPO法人プラットフォームあおもりが今年度から受託し、イベントの一部を委託運営した。

既会員・新規会員向けのイベントであり、開催場所は青森市・弘前市・八戸市と実施した。

イベント内容も、趣味・マナー・メイク等趣向を凝らしたが、残念ながらカップル不成立の回もあったが、続けて参加する男性・女性も数名おり、真剣に出会いを探している意識の高さを伺いしれた。

#### ■(1)-4 青森市市民活動活性化事業

・当該事業は、単年度の補助金事業であり延べ3回で実施した。

1回目は、「意外と知らない慶事・弔事でのマナー」と、「ドレスコードの時の立ち振る舞いやキレイに見えるウォーキング」の2部構成で実施した。

1部はマナー講師を迎え、結婚式の招待状の記入方法や袱紗の使い方、慶弔袋の違い等を学んで頂いた。2部では、参加者にパーティー衣装とそれに合う靴を予め着用してきてもらい、モデル経験者でモデル事務所代表の講師からウォーキングのレッスンを行った。最初はぎこちなかった参加者達だが、次第にモデルさながらの歩き方に変化し、自信に満ち溢れた表情になっていったのが印象的だった。

2回目は、男女の脳の違いから学ぶ、実際のコミュニケーション術知識を生かしたワークショップ形式のセミナーを実施した。講師から順序立てて、男性と女性の脳の違いから起きる物事の捉え方の違いや、意見が合わない等の内容を具体例を交えての講義であったので、途中からは活発な意見などが参加者からあがり、ワークショップも行ったので参加者同士の意見交換も行われ、互いに共感する声が響き、有意義であったことが覗えた。

3回目は、短命県である本県の、特に冬場の運動不足解消とコミュニケーション不足を解消するべく家庭で簡単にできる「ストレッチ」を市内でダンススタジオ主宰の講師と、「スポーツ鬼ごっこ」を市内で活動普及しているインストラクターを招き実施した。

申し込み時に、子連れでの参加要望が何名かいたので連れてきてもらい、親子で一緒に楽しめるように努めた。運動不足の方も無理せずできるストレッチで体をほぐした後、スポーツ鬼ごっこへと移行した。難しくはないルールであったので、参加者達にはすぐ理解してもらえ、活発にゲームを展開することができた。次第に、子供たちが熱中し始め大人たちに指示を出したりと、非常に楽しんでもらうことができた。

#### ■(1)-5アクティブシニアによる地域の未来応援事業 平成28年度地域の未来応援実践モデル事業

・当該事業は、平成28年8月1日～12月31日までの委託事業で2回実施した。

高校生の大学受験、高校生・大学生の就職試験と、子供たちはいつでも自分を売り込む場に直面することが多く、大人になっても必要である「自己プレゼン力」を自信を持って堂々とできるよう、すでに社会人であるシニア層と共に学ぶセミナーを実施した。

講師には、青森市内でデザイン事務所代表を務める蝦名晶子氏を迎え、自己紹介のコツから参加者達へ講義を開始した。1、2回目とも学生の吸収力の高さには非常に驚くものがあり、1人がアドバイスされたことを次の学生が次々と実践していた。

「一人暮らしをするとしたらどれくらいお金がかかるか」というグループワークでは、アパート等を借りる基準や生活必需品等、各グループの個性が際立っていて興味深かった。セミナー終了後のアンケートには、ほぼすべての学生から「参加してよかった」「もっと学びたい」との感想が書き綴られていた。

#### ■(1)-6 中高齢者地域交流支援事業

・当該事業は、当法人主催での事業である。

子育てもとうに終わり、いまでもパワフルな中高年齢層をターゲットにした、若い頃に過ごした「ディスコ」をテーマに、新しい出会いとコミュニケーションを目的として実施した。

40代から60代までの40名近い男女が、その時代または一部仮装をしての参加で、70年代前後から今に至るまでのディスコミュージックやJ-POPを織り交ぜた内容として、イベント開始時から終了時間まで楽しんだバブル世代が5割ほどおり、関心の高さとパワフルさに圧倒された。参加者には非常に満足して頂いたようで継続実施を望む声が多かった。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1)-1 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
結婚活動支援自供	佐井村婚活支援事業 1回目 「佐井村で出逢う」	平成28年 6月28、29日	佐井村	7名	男性 9名 女性 15名	742

### (1)-1 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
結婚活動支援事業	佐井村婚活支援事業 2回目 「楽園のダイニング」	平成28年 9月3、4日	佐井村	9名	男性 9名 女性 13名	561

### (1)-1 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
結婚活動支援事業	佐井村婚活支援事業 3回目 「夜景deクリスマスパーティー」	平成28年 12月23日	青森国際ホテル	5名	男性 7名 女性 6名	406

## (1)-2 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
結婚活動支援事業	平内町婚活支援事業 1回目 (ヤング層)	平成28年 7月23日	平内町 夜越山 森林公園	8名	男性 11名 女性 7名	248

## (1)-2 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
結婚活動支援事業	平内町婚活支援事業 2回目 (シニア層)	平成28年 9月18日	平内町 勤労青少年 ホーム	8名	男性 7名 女性 5名	578

## (1)-3 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
結婚活動支援事業	あおり出会いサポートセンター婚活イベント運営	平成28年4月1日～平成29年3月31日	青森市 弘前市 八戸市	2名	男性 97名 女性 91名	279

## (1)-4 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
社会教育推進事業	青森市市民活動活性化事業 第1回	平成28年 10月15日	青森国際ホテル	4名	女性 8名	428
	第2回 魔法の知恵セミナー	平成28年 11月19日	青森市 新町キューブ	4名	男性 2名 女性 10名	
	第3回 健康増進と コミュニケーション	平成29年 2月4日	青森県社会 教育センター	3名	女性 8名 子供 4名	

(1)-5 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
中高年齢者地域交流支援事業	アクティブシニアによる地域の未来応援事業	平成28年 9月22日 11月26日	青森県社会教育センター	8名	高校生 44名 大学生 3名 シニア 5名	158

(1)-6 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)
中高年齢者地域交流支援事業	中高年齢層の新たな地域交流	2017.2.18	ハートビート	6人	159

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 3 2の(1)については事業毎に事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに支出額をそれぞれ記載する。
- 4 2の(1)のうち「受益対象者の範囲及び人数」の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載する。
- 5 2の(2)については事業毎に事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数及び支出額をそれぞれ記載する。  
なお、定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、当該事業年度に実施しなかった場合も「実施しなかった」旨を記載する。